

2017年10月16日
みなと総局

神戸開港150年記念事業の掉尾を飾る
「紅茶のまち」神戸での大型イベント 第2弾！

第2回神戸ティーフェスティバル supported by サー・トーマス・リプトン

2017年12月8日(金)～12月10日(日) メリケンパークをメイン会場に開催

神戸ティーフェスティバル運営実行委員会(協力 神戸市)は、本年1月に好評を博した紅茶の大型イベント『神戸ティーフェスティバル supported by サー・トーマス・リプトン』の第2弾を、12月8日(金)より3日間に渡って開催いたします。神戸開港150年記念事業の最後を飾るイベントとして、神戸港から日本に広まった文化である紅茶の魅力を前回以上の規模と内容で発信いたします。



本年1月、3日間で3万人以上の方に紅茶の魅力をご体験頂いた神戸ティーフェスティバル。神戸市民はもちろん、市外から訪れた方々にも、神戸が紅茶の街であることを実感して頂いたイベントでした。

第2回目も「TEASTING(ティースティング)」をテーマに、紅茶を利き分ける楽しみや、味わいや文化の奥深さを発信する内容を充実。さらにスケールアップしたイベントとなります。市内各所では語らいながら紅茶を楽しむ「TEA STAND」を設置。また神戸市内外の紅茶に合わせてパンやスイーツを提供する「TEA MARKET」や、神戸から広がった西洋文化や紅茶の楽しみ方を学ぶ「KOBE TEA COLLEGE」、さらにプレイベントとして書店や映画館での紅茶フェアを実施していきます。

1868年に神戸港が開港したことで、日本に広がり定着した欧米文化の代表・紅茶の魅力を、行政、市民団体、紅茶業界が三位一体となって取り組む、神戸市ならではの豊かな感性を育むまちづくり事業。開港150年記念事業の掉尾を飾るに相応しい、街中で紅茶の香りが漂う、豊かな空間と時間をつくり、神戸らしい紅茶スタイルを提唱していきます。

開催概要

名称：第2回神戸ティーフェスティバル supported by サー・トーマス・リプトン

主催：神戸ティーフェスティバル運営実行委員会(三宮中央通りまちづくり協議会、神戸・三宮センター街、グリーンバード神戸TEAM)

共催：神戸開港150年記念事業実行委員会

協賛：サー・トーマス・リプトン、神戸紅茶株式会社

協力：神戸市、(一財)神戸国際観光コンベンション協会

公式サイト：<http://www.kobeport150.jp/teafestival2017/>

開催内容(次頁参照)

開会式	会場：メリケンパーク 日時：12月8日(金)10時
TEA MARKET	会場：メリケンパーク 期間：12月8日(金)～12月10日(日) 各日10時～18時
KOBE TEA STAND	場所：市内各所 期間：12月9日(土)～12月10日(日) 両日10時～15時
KOBE TEA COLLEGE	会場：海洋博物館ホール 期間：12月8日(金)～12月10日(日)
プレイベント	12/1～BOOK & TEA @ジュンク堂三ノ宮店、CINEMA&TEA@元町映画館

<報道関係の方のお問い合わせ先>

神戸ティーフェスティバル広報事務局：株式会社オズマピーアール 担当：藤本・粉川・福田 Tel:06-6205-9800 FAX:06-6205-9801
Mail:fujimoto@ozma.co.jp(藤本) kokawa@ozma.co.jp(粉川) fukuda@ozma.co.jp(福田)

■神戸港と紅茶文化

1868年1月1日(慶応3年12月7日)に開港した神戸港は、イギリスとの貿易が日本で最も盛んな港として栄えました。そのため、紅茶も原産地の中国からではなく、「1日に何杯も嗜むヨーロッパ文化」としてイギリスから神戸へ入り上流社会でもてはやされたといえます。

玄関口となった神戸では、1925(大正14)年に神戸紅茶株式会社の前身となる「須藤信治商店」が創業。1957(昭和32)年には、イギリスの大手紅茶メーカー「リプトン」が、日本初の生産工場として神戸紅茶を指定するなど、神戸は日本での紅茶の広がりを牽引しました。

開港当時の神戸港



■神戸市の紅茶消費額 全国1位

総務省の家計調査2013年～2015年平均によると、一世帯が1年間に紅茶にかかる金額は、神戸市が1,545円と全国で最も高く(全国平均767円)、消費量も387gで全国2位で(全国平均212g)、紅茶が日常に溶け込んでいる「紅茶のまち」です。

第2回神戸ティーフェスティバル supported by サー・トーマス・リプトン イベント内容

イベント名	場所	日時	内容
Book&TEA	ジュンク堂書店三宮店	12/1(金)～12/10(日)	紅茶をテーマとしたブックフェア開催。対象本ご購入先着400名様にTEASTINGティーバッグを進呈します。また7、8日には3Fストリートにて紅茶の提供も行います。
CINEMA&TEA	元町映画館	12/1(金)～12/3(日)	来場者様先着にて紅茶をサービス。また抽選で神戸ティーフェスティバルチケットをプレゼントします。
開会式	メリケンパーク	12/8(金)10時	本年度神戸市文化奨励賞を受賞したtofubeatsさんによるスペシャルDJタイムを実施します。
TEA MARKET	メリケンパーク	12/8(金)～12/10(日) 各日10時～18時	Sir Thomas Lipton presents TEASTING STAND 世界各国から厳選したシングルオリジンティー5種の「TEASTING」をお楽しみいただけます。 ティーショップ 神戸・大阪だけでなく、京都、静岡、横浜、東京から、紅茶の名店が一堂に会し、茶葉の販売を行います。 パン/スイーツショップ 神戸で人気の店が出店。紅茶に合うパンとスイーツを販売します。
KOBE TEA STAND	KOBEパークレット、大丸、三宮一丁目センター街、葺合南54号線、神戸空港到着ロビー	12/9(土)～12/10(日) 両日10時～15時	市内5ヶ所に無料ティースタンドが出現。スタンドを巡って茶葉の違いを利き分ける「TEASTING」をお楽しみいただけます。
KOBE TEA COLLEGE	海洋博物館ホール	12/8(金)～12/10(日)	紅茶の魅力を学び、体験する9つのプログラムが開催されます。

前回の模様



神戸ティーフェスティバル

supported by サー・トーマス・リプトン

2017年1月27日(金)～1月29日(日)

メイン会場:神戸ハーバーランドMOSAIC海側 高浜岸壁

神戸開港150年記念事業の一環として開催された、行政、市民団体、紅茶メーカー(サー・トーマス・リプトン)が三位一体となって開催した紅茶イベント。

メイン会場でのTEA MARKET、市内でのTEA STAND、紅茶の楽しみ方を学ぶKOBE TEA COLLEGEを開催しました。期間中はメイン会場に約1万4千人が来場、その他市内で紅茶体験された方を合わせると、3日間で3万人以上の方にTEASTINGと、紅茶の魅力を体験頂きました。